

■外国語・異文化理解
光塩女子学院初等科
茂木俊浩 教諭 35

スペイン姉妹校 英語交流

スペインにある姉妹校と英語を通じて交流しながら、スペインの文化も学ぶ活動を2015年から授業に取り入れている。「光塩女子学院の独自性を大事にしつつ、世界の多様性を受け入れられるよう



児童がスペインの友人たちに送るクリスマスカードを手にする茂木教諭

になってほしい」との思いからだ。4年生になると、児童たちは英語でクリスマスカードや自己紹介文を送り合っている。同校の児童とスペインの姉妹校の児童は英語を母国語

としていない。そのため両校の交流ではお互いに「同じようなスペリングミスをしている」などと間違いを発見、英語を使うことを恐れなくなっただという。「スペインの友達に自分のことや好きなものを伝えたい」と英語への関心も高まっている。スペイン料理を食べたり、大使館を訪れたりするのも文化を学ぶ一環と捉えており、「世界の異文化を理解する教育を続けていきたい」と熱っぽく語る。

自身も独学でスペイン語を学んだ。週末にはスペイン語ガイドとして、訪日客とコミュニケーションを楽しんでいる。